



2021.10.24 信者全体集会

シノドス 2021 ~ 2023

主任司祭フィラデルフィ・パウール

南山教会の皆さん、カトリック新聞やカトリック中央協議会ホームページ、また名古屋教区ニュースの中にシノドス2021-2023について詳しく説明されていると思いますが、南山教会共同体としても全教会と一致し、「シノドス」にも歩むという意味を考え、一歩一歩進めたいと思います。今年度始めるシノドスは「シノダリティ(シノダス性)」についてであり、共に歩む姿勢、あり方を話し合う機会となります。教皇フランシスコによると、シノダス的な教会とは、耳を傾ける教会、信徒、司祭・助祭、修道者、司教、そして教皇が、それぞれ相互に耳を傾け合い、また全員が真理の霊に耳を傾け、霊がわたしたちに告げていることを理解する教会なのです。

皆さん、「ともに歩む教会」、また「耳を傾ける教会」という表現を心に止め、聖霊の導きを願ひましょう。教皇フランシスコも言ってみえますが、この聖霊の導きに従わないといけません。今まで慣れてきた歩む方向と違うものになっても、自分自身が立てた壁が倒れるかもしれないという不安になっても、キリストの教会に与えられる聖霊の導きとは新しい風のようなものであり、生きるための新しいリフレッシュを感じさせ、福音宣教には新しい力、勇気、方法を見出すための導きとなっています。今のシノドスは三つの段階に分かれています。その第一は、小教区からの意見書を提出する段階です。日本の各教区から司教協議会への意見書の提出期限は、2022年2月末から、2022年6月4日に変更となります。これから、様々なご指導に従うことになると思いますが、後ろのページにあるシノドスの祈りを唱え、聖霊の導きを願ひ求めましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
 日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (in the Marian Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

2021年度

カトリック南山教会信者全体集会

日時…2021年10月24日(日) 11時ミサ終了後)

場所…南山教会大聖堂

司会者…神戸副運営委員長

1. はじめの祈り パウロ師

2. 主任司祭あいさつ パウロ師

・全体集会は1年に一回の特別な会です。情報を共有するだけでなく、信者全体の心を一つにできる場になればと思います。

3. 運営委員長あいさつ・教会の方針、主な課題の報告と展望について 森運営委員長

昨年度より運営委員長を務めさせていただいている森といいます。

パウロ主任神父様のもと、皆さんに助けていただき、務めてまいりました。

今年度も昨年度同様に世界が新型コロナウイルス感染症の渦中にあり運営委員会の活動も、その対策に終始したといっても過言ではないと思います。

現在ワクチン接種・抗ウイルス薬の開発が進み、日本では感染症が終息の兆があるように思われますが、冬季を迎え低温・乾燥状態にてウイルスの感染リスクが高まる可能性、さらなるウイルスの変異の可能性が懸念されています。

少なくとも今後数年の間は、コロナ禍以前の様に社会の状態が戻ることは難しいとの予測もされています。

私見ですが教会の活動も、同様に以前の様な状態に戻すことは難しいと思われます。

そのような状況のなかで今後の運営委員会の役割は教会活動・行事のあり方・方法を皆様と共に考え行っていくことだと考えます。

人は皆、それぞれの事情、それぞれの考えで生きています。異なっている部分は多くありますが、私たちには信仰という大きな共通の部分を持っています。

新型コロナウイルス感染症という試練の中でも、信仰の上では一つの目的にたいして進むことが出来るのではないかと思います。

今年度前半は教会美化・バザー・避難訓練・敬老会などほとんどの行事は中止となりましたが、平和旬間のミサ・平和の集い・病者の塗油など、十分な対策を行う形で実施されました。

神父様のご配慮で通常のミサはコロナ対策を行い継続して行われました。

今年度後半、運営委員会はクリスマスミサ・復活祭ミサにおいて、皆様が安心して与ることが出

来る様、予約制にして行うなどのコロナ対策を行ってまいります。

また司教様から要請のあった、運営委員会関連の名称の変更、目的・立ち位置の変更に伴う、規約の改廃に取り組み、次回の全体集会以て皆様にお示しいたします。

さらに旧カトリック会館取り壊し、新建物(仮称…ナザレ館)建築が円滑に行われる様、営繕委員会を中心に取り組んでまいります。

皆様の助力・助言など、協力をお願いいたします。

※新建屋の建築にあたり、大住建築士と安井工務店の社長にいらしていただき誠心誠意取り組んでいくとの挨拶をしていただきました。

4. 各活動グループより 今年度の方針・抱負の紹介

・ヨセフ会 神戸ヨセフ会会長

活動としてはコロナの影響によりほぼできませんでした。

普段は主日のミサの案内係りを中心に、検温、マスク着用の確認、記名と献金集計を担当しています。

11月以降はストーブを出したり、クリスマスミサや御復活の協力を行っていきます。

・マリア会 國枝マリア会会長

けることができました。

これからもクリスマス、復活祭などの教会の行事に協力していきたいと思えます。

・広報委員会 松浦広報委員長

月報の編集、ホームページの管理、記録写真の撮影・販売などに取り組んできました。昨年度と今年度の特筆すべきことは、ご聖体の奇跡の国際展示会です。マリア館1階にあります。ご覧ください。今後もしっかり広報活動を行いたいと思います。

・財務委員会 伊藤財務委員長

5. 項に記入します。

・典礼委員会 新内典礼委員長

コロナ禍でどのように信仰生活を保てるのか、神父様の協力などを頂きながら過ごしています。

来年(2022年)の待降節からミサの式次第が変更になります。事務所に本も売っていますので、よろしければご確認ください。今後説明の機会も設けていきます。

・営繕委員会 丸尾営繕委員長

この一年では、聖堂入口の体温計の設置、ファンヒーターのガス漏れのため全数取替え、オルガン横の雨漏り対策工事、オルガン湿気対策のため扇風機の設置、カトリック会館建て替えに伴う通信機器の移転等を行いました。

・納骨堂管理委員会 水谷納骨堂

管理委員長

なかなか活動ができていませんが、納骨壇4体用…84%、8体用…70%、個人用…50%と埋まってきている状況です。増やす方向で検討しています。

永代祈祷料は、10月現在574万円でした。

11月の追悼ミサは、コロナ禍の影響で中止といたしました。

オルガン管理委員会

水谷オルガン管理委員長

コロナ禍で2年目ですが、ミサの回数も増え、オルガン使用回数も増えています。天候の影響もあり、オルガン環境が厳しくなっており、ふいごに穴が開いたりして取替えとなりました。

昭和区とのイベントに参加し無事に終わることができました。

・宣教司牧評議会・信徒使徒職協
・社会委員宣司評・信徒協委員

司教様より規約の見直しを求められていますので、また協力をお願いいたします。

典礼奉仕者の会

コロナ禍で規模を縮小してですが、典礼奉仕者全体集会を開くことができました。

謙遜の心、喜びの心をもって奉仕にあたることを主任司祭より教

えていただきました。

奉仕者の皆様に感謝致します。これからも皆様のお祈りをお願い致します。

・中高生会

月に2回集まります。福音の勉強と信仰の生活となりますので、皆様中高生の為にお祈り下さい。

・レジオ・マリエ

水・金に集会をしています。よろしければ、一緒にどうぞ。

・英語のミサグループ

今後も色々とお祈り下さるようお願いいたします。

・要約筆記者の会

毎月第4土曜日に活動しています。現在のメンバーは5名ですが、引き続き募集していますので、よろしくお祈りいたします。

・青年会、子ども部屋、教会学校、大樹の会、手話の会、(四木会)など

5. 教会の財務状況について 伊藤財務委員長

2020年度の決算 総収入は約4,074万円、総支出は3,145万円、収支は929万円の黒字

ミサ献金は予算より259万円少

なかつた。維持費は予算通り推移しました。

固定資産として合葬納骨壇を約125万円で取得しました。詳細は月報5月号に記載の通りです。

なお、現金預金残高について

は、今期の約900万円の黒字分が、前期の全体集会で申し上げました現金預金残高約98万円に上

乗せになり、全体の現金預金残高は、決算末時点で、約1億7百万円になっています。公認会計士の

確認済みです。

建築で多額を使用することになります。建築費用とは別に1,000万円ほどの余裕を持つよう

計画しています。

6. カトリック会館取り壊しと、新建物(仮称「ナザレ館」)建築について。パウロ師

・2019年から現カトリック会館が使用できなくなっており、その後駐車場など色々検討がされてきました。しかし、売店などの

必要性に伴い、新建築が建てられることになり、祝別も先日終わりました。

・建物には助任司祭の2部屋、事務所に加え大事な子供部屋があります。子供部屋は使用しない時に

バザーの販売エリアなどほかの用途にも使用できます。

・新建築の名前は仮で「ナザレ館」としていましたが、全体集会にて拍手をもってナザレ館に決まりました。

・耐震プロジェクトの経緯、カトリック会館建て替えの決定過程及び契約の説明 丸尾宮繕委員長

・ナザレ館の建築あたっては、聖堂天井改修工事、ヨセフ建築事務所移転等を担当された大任建築士に今回もお願いし、建築会社は三社相見積もりの結果、安井工務店

にお願いをすることになりました。

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築のタイムテーブルの説明

・9月14日15日に通信関連の移転が終わっていますので、カトリック会館の取壊しは可能です。

・検査の結果カトリック会館はア

スペースを使用しており、法律により解体時に処理が必要であるためスケジュールに遅れが発生する

可能性があります。また追加費用が発生します。

・年内に解体完了し年最初に新建築を着工する見込みで、8月に引き渡しの予定です。

・木造平屋構造で、屋根及び道路

側外壁は瓦葺とし、100年の耐久性を考えています。中庭側外壁は土壁仕上げです。建物角にあたる

交差点周辺は周りの学校環境なども考えたスペース配置にしています。

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築中の注意点 大任建築士、建築業者様、宮繕委員長

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築中の注意点 大任建築士、建築業者

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築中の注意点 大任建築士、建築業者

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築中の注意点 大任建築士、建築業者

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築中の注意点 大任建築士、建築業者

・新建物(仮称「ナザレ館」)建築中の注意点 大任建築士、建築業者

・工事中は囲いをつけませんが、絶対に子供が入ったりしないようご注意ください。

・名古屋市による北側側溝改修工事も、実施する予定です。

・これからのクリスマスマサなど、工事中の通行にご注意ください。

・駐輪場は使えなくなり、司祭館車庫前空き地に移動しますのでよろしくお願ひします。

・財務のお話し

・建築にあたり、予算関連の処理は終わっています。現状は予算も若干余る予定ですが、今後どのような出費があるか不明ですので、皆様におかれましては財務の緊縮をよろしくおねがいいたします。

7. いただいたご意見・ご要望に対するお答え

・ナザレ館建築に1億円ほど使うとして、余剰金はあるのですか？

↓1,000万円の見込み↓5項に記載済み

・質問として、管区への寄付依頼？借入金依頼の処置はとっていますか？との紙による質問がありました。

・ナザレ館の建設にあたり、アスベストが使用されるのですか？↓一切使用されません

8. おわりの祈り パウロ師

典礼一口メモ

香部屋の窓から

第45回 「典礼色」の話 再び

典礼委員長 新内飛鳥

連載が始まった2回目に典礼色についてお話ししましたが、かれこれ4年になりますから今回はおさらいになります。典礼色についてお伝えしようと思います。

私たちの典礼ではいくつかの色を使い分けられます。典礼歴で呼び分けられる季節（待降節や復活節など）や、その日その日の祝日や記念日ごとに色が決められます。その儀式の意味に合わせて相応しい色を使います。どんなところに色を使うかと言うと、まずは司式者の祭服の色です。神父様の着ているカズラや共同司式で並んでいる神父様たちのストラのことで、そしてよく見るのは朗読台にけるタペストリーや神言神学院などで使っていない時の祭壇に被せておく祭壇カバーも、その日の典礼色に合わせて取り替えています。

「使っていない時に使う物」これは面白い言い方です。教会では前の晩から次の日を意識して祝う習慣がありますから、もちろん、どの日も大切ですが、例えば主日（日曜日）を迎える土曜日などは「土曜日の晩の祈り」を「主

日の前晩の祈り」としてささげます。その際、典礼色も翌日の色になります。季節の中のことであれば年間第14土曜日も年間第15主日も同じ緑色ですから取り替えることもないのですが、そこに聖人の記念が訪れたり、しかも殉教者とならば赤を赤に替えて、次の日には白に替えてと、その週の当番の神学生は気の毒ですね。南山教会では侍者のチングラム（腰ひも）を典礼に合わせて色を変えています。フメラレと呼ぶ祭服があります。これは別名ヴェールとも呼ばれますが、司教様に司式していただくミサの時に司教様のミトラ（冠）とバクルス（杖）を預る侍者や、聖体賛美式で聖体の頭示されたオステンソリウムを掲げる司祭、聖週間の典礼で聖体の入ったチボリウムを安置所へ移動、また安置所から大聖堂に戻ってくる際その役目を担う司祭が身に付けています。すべての小教区が持つていかると、そうでは

ないのですが、持つていこうところでも白のみというのが一般的です。バチカンの写真を見ますとこれも典礼色で使い分けています。小教区では司教様が司式する機会が限られています。バチカンで司式する人はほとんどの人がミトラとバクルスを持つ人ばかりだから、そういうことになるでしょう。それでも南山教会は白だけではなく赤を持っています。司教様には堅信式を司式していただくから、堅信式は聖霊の豊かな注ぎを願いますから赤色で祝います。また聖金曜日には受難の典礼であるため赤色を使います。その日、安置所から聖体を運ぶ時に赤色のフメラレを使います。写真資料で司教様の被るミトラを典礼色に合わせるケースも見たことがあります。相応しく儀式をささげるためには様々な工夫や可能性があるという側面です。

現在日本国内で使われているスタンダードな典礼色は白、緑、赤、紫の4色です。それぞれの典礼色の表す意味と機会は以下を参考にしてください。

白……心の純潔・キリスト教的な喜び、神の栄光の輝きのしるし。復活節と降誕節の「教会の祈り」とミサにおいて用いられる。さらに、受難の日以外の主の祝祭日、聖母マリア、天使、殉教者でない聖人の祝祭日、諸聖人（11月11日）と洗礼者聖ヨハネの誕生（6月24日）の祭日、聖ヨハネ使徒福音記者（12月27日）と聖ペトロの使徒座（2月22日）、および聖パ

ウロの回心（1月25日）の祝日。葬儀や婚儀のミサにも使います。緑……新緑の緑、またノアの方舟から放されたハトがくわえてきたオリブの葉の色からも希望を現す色と言われています。年間の「教会の祈り」とミサに使います。

赤……愛徳の炎・殉教者の流された血のしるし。受難の主日と聖金曜日、聖霊降臨の主日、主の受難の諸祝日、使徒および福音記者の帰天の日、殉教者の諸祝日。

紫……慎み深い心を表します。待降節と四旬節。四旬節に伝統的によく祈られる十字架の道行きの祈りの際、司祭が司式するのであれば使います。死者のための「教会の祈り」とミサにも用いることができる。↓「ができる」というのはかつて死者のために黒を用いていたからその代用に紫を使ってもよいという認識からです。現在では通夜や葬儀なども含め「死」は「復活」につながるという考えからむしろ白を使うことが多いです。

この4色に次いで使われる例を見るのは青とバラ色です。青……マリア様のところが青空と歌われるようにマリア様を記念するミサで使う教会があります。覚えていてる人もいますと思いますが、

現在、神言修道会日本管区長のジェブラ師が南山教会の主任だった時代によく使いました。

ばら色……習慣のあるところでは待降節第3主日（ガウデーテの主日）および四旬節第4主日（レターレの主日）に用いることができます。南山教会にもカズラが2着あります。ばら色というよりは桃色、桜色に近いです。

祭具のカタログを眺めていますと白の祭壇布の下に祭壇を飾る布を使う例があります。豪華ですね。とは言え本当の意味での典礼の豪華さは私たちの祈りの深さなのだと思えます。如何に深く豊かに祈ることができるのか。ということにかかっているのではないかと思います。典礼色の目的は「装飾のため」ではなく「想起のため」なのです。

余分な話ですが、私はネクタイの色を典礼色に合わせることをします。典礼色を衣服に反映させるのって、あるあるですよ。



昭和区まちなかコンサート



ヨセフ会全体集会



ヨセフ館でのミサ

司祭団より

11月7日

2021〜2023年でシノドスが始まりました。また具体的な指示が出ると思いますが、南山教会としてはシノドスの祈りを紹介します。どの時間でどのようにお祈りするかは、これから一緒に考えていこうと思います。

報告・連絡事項

典礼奉仕者の会 典礼奉仕者全体集会について

(典礼委員会)

10月17日10時30分より大聖堂で縮小し行われました。

○はじめに典礼委員長新内様より日頃の感謝が述べられ、委員(進行係、宮本様から内藤様に)交代している話がありました。

○主任司祭パウロ神父様のミニ講話がありました。

〈内容〉ミサ増設されたコロナの状況の中(教会へいらしていただくことの大変さ)も含め典礼奉仕に携わるすべての皆様へ感謝の意を表された。ご自身の体調不良は例外であるが、奉仕者だけでなくすべての参加者がミサの始まりから終わりまで参加していただきたい旨の話、今後の侍者奉仕について様々な意見、状況の中、女の子

の侍者について、教会学校とも相談しながら検討していきます)、典礼奉仕について大切な話がありました。典礼奉仕はまず神から与えられたものであり、大きな賜物である。受けた奉仕は謙遜の心を持って受けとるもの(1コリ4章7節)である。私たちが奉仕するときには神の栄光を表す意味があり、神を賛美することも意識しましょう。また、私たちには奉仕のための謙遜だけでなく、奉仕の喜びが必要である。詩編100章2節に、喜び祝い、主に仕え喜び歌って御前に進み出よ。という箇所がある。私たちは神の前に立つ共同体。緊張することではなく、喜びを持ちましょう。そうすることで奉仕を正しくできますようにと話されました。このミニ講話に続いて11時ミサが典礼奉仕者の感謝ミサとして捧げられました。

○ミサで奉仕させていただけることと自分を神様からのお恵みであると再認識し、心から神様へ感謝する機会となりました。

○事前に奉仕者の皆様から典礼に関するご意見ご質問を募集しましたが今回はありませんでした。40名程参加。ご参加くださいました皆様ありがとうございます。

昭和区まちなかコンサートについて

10月23日14時〜15時に行われ、無事に終了しました。名古屋市の皆さん約80名に大聖堂でオルガンの音色、歌、聖書朗読等で教会の雰囲気を感じてもらおう事ができました。ご協力頂いた皆様に感謝いたします。

信者全体集会について (パウロ主任神父様・運営委員長)

10月24日12時より大聖堂にて、今後の課題と展望・各会の活動報告・財務状況の報告・カトリック会館取り壊しと、ナザレ館建築について信者の皆様(出席者68名)に報告を行い、ご意見を頂きました。(詳細は議事録にてご確認ください)

ヨセフ会全体集会について (ヨセフ会会長)

10月31日(日) 12時〜13時にマリア館ホールにて開催され、予算報告などをしました。ナザレ館建設にあたり、信者への意識付けも含め3次元のパス図のようなポスターの貼りだしの提案がありました。

ヨセフ会の連絡網がうまくいっていないところもあるので、今一度の整理が必要と考えています。

ヨセフ会の現在の人員は、総計72名、内ミサ案内係人員45名です。

避難訓練中止に伴う机上での説明

8月の最終主日に行う予定でしたが、緊急事態宣言の為中止いたしました。11月に行う予定です。9時半ミサ終了後に15分程開催予定です。案内は別途いたします。

その他

①カトリック名古屋教区第2回宣教司牧評議会(2021年10月3日開催) 報告が浜口さんからされました。

松浦司教様に替わられてから評議会など色々な変化が起きていますが、城東ブロック会議は現在も年間予定に入っており、年間で4回開催されます。今年度は城東ブロックの担当が南山教会です。で、パウロ神父様を中心に動いており、新成人を祝う教区新年の集いを担当します。

②信徒使徒職協議会については宣教司牧評議会とは別の団体組織評議会となっています。11月13日にはコロナ禍のため従来の信徒使徒職大会に代わり、司教様を交え、司教様の講話を手始めに、信徒協のあり方を含め、会議を行う予定です。その結果はまた後日報告します。

審議・相談事項

1. 小教区宣教司牧評議会とその

規約について

10月31日に第一回規約改廃委員会を行い、改廃粗案を検討いたしました。

1月に第二回の委員会を行い改廃原案を作成し、2月の運営委員会にて原案を検討いたします。

2. 今後の新型コロナウイルス感染症対策について

10月11月は感染者も減少していますが、韓国では接種の半年後にまた感染するなど症例もあるため、要検討が必要ですのでご意見をお願いします。

・コーヒーションの再開については、コロナに対する対策がかなり必要なので、無理に再開することはないと判断され、運営委員会にて決議を取り再開はまだしないと決まりました。

3. クリスマスマシサについて

クリスマススマシサの予約要綱、実施要項、与られる方への資料について確認がされました。

2021年のクリスマススマシサ

12月24日(金) 16時、18時、20時、22時
12月25日(土) 8時、9時30分、11時、15時
事前予約は11月20日(土) 16時30分から12月19日(日)までです。
11月21日(日)、11月28日(日)、12月5日(日)の予約は聖堂前で、それ以外は教会事務所で行われます。

す。

今年、1人1枚の入場予約・整理券が小学生以上で必要になります(小学生未満は1枚につき膝上で1名可能です)。グループで1枚は適用されません。

前回は当日整理券をほとんど使わずに済んだため、今回は入場予約・整理券を増やすと当日の空席が減るのではないのでしょうか。各クリスマススマシサの事前予約券を106枚、当日整理券を23枚、24日16時は要約筆記が行なわれるため、事前予約券を101枚、当日整理券を21枚とします。

14日(日)にクリスマススマシサについて、「教会のお知らせ」「進行者のアナウンス」「掲示板」にてお知らせいたします。ご確認して頂きご協力をお願いいたします。

5. その他

営繕委員会より

旧カトリック会館取り壊しの際に、アスベスト除去が必要となるので別途費用として検査結果ととも650万円の見積りが出されました。現在確認中です。最初の検査結果を確認する為、再度別の検査機関に依頼し11月4日に教会立ち会いの上サンプル採取が行われました。また他の業者に見積もりを依頼しています。12月5日に詳細をご案内いたします。

アスベストの処理は必要です。で契約承認の運営委員会で決議され、支出が承認されています。今回の報告についても異議なしで可決されました。

待降節に設置するイルミネーションの費用は13万2千円となります。運営委員会にて承認されました。

◎各会報告

典礼委員会

・11月14日 七五三の祝福
・11月21日 王であるキリスト 入門式

入門式

・11月28日より待降節
・12月5日 宣教地召命促進の日
・12月11～12日 共同回心式

オルガン管理委員会

・10月19日にオルガン定期点検、調律を行いました。

・第1鍵盤のトレモロを作動するふいごの羊皮を交換しました。次回点検で交換します。

・第2鍵盤のパイプの調律、部品の交換では、スウェル室奥のパイプについてはパイプをはずして行う必要があるため、来年度秋は2日間点検を予定します。

納骨堂管理委員会

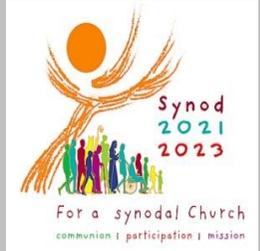
・10月の納骨堂契約数は、共同納骨壇1件(20万円)、4体用納骨壇1件(54万円) 計74万円でした。

中高生会

・中高生会と手話の会合同で、クリスマスキャロルを手話で歌う動画を作り、聖霊修道会に渡し次回 12月5日

教会学校 栗拾い
10月10日





シノドスための祈り

聖霊よ、わたしたちはあなたの前
前に立ち、あなたのみ名によつて
集います。わたしたちのもとに
来て、とどまり、一人ひとり
の心にお住まいください。わた
したちに進むべき道を教え、ど
のように歩めばよいか示してく
ださい。弱く、罪深いわたした
ちが、一致を乱さないよう支え
てください。無知によつて誤つ
た道に引き込まれず、偏見に感
わされぬよう導いてください。
あなたのうち的一致を見い
だすことができずように。わ
たしたちが永遠のいのちへの旅
を続け、真理と正義の道を迷わ
ずに歩むことができずように。
このすべてを、いつどこに
おいても働いておられるあなた
に願います。御父と御子の交わ
りの中で、世々とこしえに。
アーメン。

信者の消息

転入

ようこそ

- ヨゼフ 高比良 新吾 (関口教会)
- ルチア 須藤 ヨシ子 (城北橋教会)
- ミカエル 石黒 光徳 (麴町教会)
- マリア・フランシスカ 石黒 昭子 (麴町教会)

転出

いつまでもお元気で

- アンジェラ・メリチ 洞澤 千登世 (五反城教会)

帰天

神の栄光にあずかれますように

- 10/3 アンジェリカ 西本 恭子 (60歳)

聖ドンボスコの言葉

死者の記念日と教会が定めたこれらの日々 (11月2日と11月の毎日) に煉獄の靈魂を助けるために全力を尽くすように。

亡くなった人のために祈りなさい。あなたたちが煉獄の靈魂のためにする善い業は、あなたたちにとって本当に善い行いとなります。例えて言えば、それは口に与える食べ物みたいなものです。口はその食べ物を味わいますが、その食べ物を与える手を養い、その食べ物を食べる人を養ってくれるのです。

この時期にすることはみな、煉獄の靈魂のために捧げなさい。そうすれば私たちが永遠の命に入る時、行ったたくさんの善い業を見るでしょう。その行いは私たちに煉獄の炎を避けさせ、天国の門を開いてくれるでしょう。

※煉獄とは何ですか。煉獄とは、神との親しさの中に死ぬ一方で、永遠の救いは確実であるものの、天の至福に入るために、まだ清めを必要とする人々の状態です。

(カトリック教会のカテキズム要約210)

2021年11月 - 12月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
11月	死者の月 1(月)諸聖人の祭日 2(火)死者の日 9(火)ラテラン教会の献堂 21(日)王であるキリスト 28(日)待降節第一主日(B年)	(日)予算審議開始 7(日)14:00追悼ミサ(大聖堂) 14(日)子どものミサ(七五三) 21(日)9:30入門式	7(日)運営委員会 12(金)マリア会慰労会 13(土)典礼委員会 14(日)ヨセフ会班長会・教会周辺清掃 20(土)子ども部屋 27(土)要約筆記付きミサ	7(日)東八事第二墓地合同追悼ミサ 20(土)レジオマリエ名古屋クリア 21(日)~28(日)聖書週間 21(日)城東ブロック会議
12月	8(水)無原罪の聖マリア 25(土)主の降誕 26(日)聖家族	(土)(日)共同回心式 24(金)主の降誕の前夜ミサ16:00(要約筆記付き),20:00(日英合同),24:00・21:30 25(土)主の降誕ミサ(10:00; 19:00) 31(金)10:00旧年感謝ミサ 23:00聖体礼拝・新年の祝福	3(金)マリア会例会(懇談会) 5(日)運営委員会 11(土)典礼委員会 12(日)ヨセフ会班長会・教会周辺清掃 18(土)子ども部屋クリスマス会 19(日)中高生会クリスマス会 19(日)教会学校クリスマス会 25(土)要約筆記付きミサ	5(日)宣教地召命促進の日(献金) 18(土)レジオマリエ名古屋クリア